

Business Report

第46期中間ビジネスレポート

2015年4月1日～2015年9月30日

index

- 01. 2015年 第2四半期営業報告 P1-2
- 02. 酒販事業ビジネスピックアップ P1
- 03. 外食事業ビジネスピックアップ P2
- 04. 店舗ネットワーク P3-4
- 05. 連結財務諸表 P5-6
- 06. 会社概要 P7
- 07. 株主メモ P7

World Liquor System

やまや

【経営理念】

株式会社やまやは「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで地域社会に貢献する。」というやまやグループ経営理念、そして、三方善(さんぽうよし)の考えを基にしたやまやグループ行動規範を実践しています。

三方善とは、「売り手善し、買い手善し、世間善し」すなわち、一方、自分。二方、相手方。そして第三方、社会一般。の三方が、それぞれに善い状態に保つことを言います。

株式会社やまやは、お客様、お取引様、我々の主体性の三方を衡平(こうへい)に考え、経営理念実現のため、日々、この三方善の信条を以って考動(こうどう)してまいります。

01. Business Report

第46期 第2四半期営業報告

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



代表取締役 会長 山内 英房



代表取締役 社長 山内 英靖

おかげさまでもちまして、当社は株式会社設立満45年を全ういたしました。これもひとえに株主様はじめ多くのステークホルダーの皆様のご御理解、御支援の賜物と、あらためまして感謝申し上げます。

ここに当社第46期中間期(第2四半期連結累計期間2015年4月1日から2015年9月30日)の事業の概要についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、政府の景気対策の効果もあり緩やかな景気回復基調で推移したものの、中国を始めとする世界経済の下ぶれリスクなど、不透明感が懸念されており、個人消費においても、7月-9月期のGDP個人消費部門は4月-6月期比マイナスが見込まれるなど、景気の回復と消費の回復が同期しない状態が続いております。流通・サービス業界におきましては、円安の進行に伴う輸入原材料・製品の物価上昇を受けてお客様の選別消費志向はますます強まり、生活の質の向上を重視する消費動向はより顕著になっています。

02. Business Report

酒販事業ビジネスピックアップ

2015年上期は4店舗を開店し、8店舗の改装を実施。大幅なV字回復を実現しました。

酒販業界における、業種・業態を超えた競争は厳しさを増す一方、顧客嗜好の変化や、前半は西日本、夏場以降は東日本を中心に不安定な天候などの影響もあり、当第2四半期連結累計期間は、業界全体として低調に推移したと思われます。さらに、円安による原材料・製品価格やエネルギーコストの高騰の影響など、先行きに対する懸念は払拭されないまま、7月-9月期のGDP個人消費部門は4月-6月期比マイナスが見込まれるなど、消費税増税後の嗜好品需要減退からの回復は速度が遅く、依然として厳しい経営環境が続いております。

かかる環境の下、会社設立45年となる本年度の期初に掲げた四つの大きな経営指針、①既存店活性化 ②マネジメント力の強化と効率の改善 ③反動減からの完全脱却 ④外食事業との連動強化、の実践を強力に推進し、専門小売業としての原点に立ち帰り、「お客様の視点に立った」輸入商品、地域商品の両面でのお品揃えの強化を実践してまいりました。

44店舗で展開する「外国人旅行者向消費税免税販売」は東京・京都・大阪・福岡等で洋酒部門を中心に順調に推移し、酒販専門店としての認知度を高めています。店舗店頭では、「和食文化の象徴」として国内外でその評価が高まる「和酒」や、プチブームを形成した「クラフトビール(地ビール)」のお品揃えとその露出を強化し、父の日ギフト・



青梅今寺店(東京都青梅市) - 2015年9月オープン 青梅今寺店クラフトビール売場

サマーギフトに最適な商品群を取り揃えるなど、お客様の身近な生活催事への取り組みを充実させてまいりました。また、かねてより取り組みを強化してきた通信販売事業においても、NTTドコモが運営する「dショッピング」への新規出店を行い、成果をあげております。

これらの施策により、当第2四半期連結累計期間の酒販事業既存店(月齢13ヶ月以上)実績は、消費税増税後の嗜好品消費減退や悪天候のあおりを受けた前年同期に比べ、売上高は106.4%、来店お客様数は101.8%となりました。

新規出店は、新発田店(新潟県)、砺波店(富山県)、深井駅前店(大阪府)、青梅今寺店(東京都)の4店舗を開店しました。既存店活性化の改装は、清水沢店(宮城県)、米沢店・瀬波店(山形県)、南柏店(千葉県)、高岡店(富山県)、菅原店(奈良県)、J R茨木駅前店・歌鳥橋店(大阪府)の8店舗の改装を実施しました。平成27年9月末における酒販事業の総店舗数は324店舗(前年同期比7店舗増)になりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の酒販事業業績は、売上高612億69百万円(前年同期比108.1%)、営業利益12億68百万円(同235.5%)となり、消費税増税前の平成25年度第2四半期連結累計期間の業績に迫る、大幅なV字回復を実現いたしました。

03. Business Report

外食事業ビジネスピックアップ

六次産業化深耕策への取り組みと、来客数の増加を実現させる店舗づくりを進めました。

外食産業における中食など他業態を含めた企業間の顧客獲得競争が一段と激しさを増す中、お客様の店舗選択の目はますます厳しさを増し、業界全体を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況で推移しています。

かかる環境の下、外食事業を担当するチムニーグループでは、六次産業化深耕策の一環として、大田市(島根県)で漁業権を保有している社員と自社船舶を活用し、鮮魚の直接調達を進めました。産直型でメニューの独自性を高め、差異化した店舗展開を進めるため、水産物の仕入れ先を70社超まで拡大いたしました。今後は100社まで広げ、漁港直送体制をさらに充実させる予定です。二次産業としてはバックキッチンの拡充、三次産業としては「旬の食材」にこだわった季節感ある地産地消メニューの開発に積極的に取り組んでまいりました。居酒屋本来の機能への原点回帰を図りつつ、ファミリー層を含めより幅広い方々にご来店いただける店舗作りを進めると共に、増加する訪日外国人観光客に、日本料理と伝統文化の複合価値を提供し、来客数の増加を実現いたしました。

かかる環境の下、当社グループ全体で、「おいしいきっかけ」としての地域マーチャンダイジングの協働開発や、地産地消・地産全消の拡大展開に取り組みながら、酒販事業と外食事業の協働体制の確立を進めています。平成27年9月末のグループ店舗数は、酒販事業324店舗(前年同期比7店舗増)、外食事業738店舗(前年同期比9店舗増)となり、グループ合計店舗数1,062店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は、売上高843億87百万円(前年同期比106.2%)、営業利益28億30百万円(同132.4%)、経常利益28億53百万円(同135.3%)、親会社株主に帰属する四半期純利益10億68百万円(同198.1%)の増収増益となりました。

これからも、「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで社会に貢献する」こと、「地域社会そして世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献する」という企業理念を共有し、グループ全体としての企業価値の向上を目指してまいります。



北海道直送 花の舞 本店 札幌北2条店(北海道札幌市) - 2015年6月改装 三代目鶴元 倉庫水産 各取仕のしほ店(宮城県仙台市) - 2015年4月オープン

主力ブランドの海鮮居酒屋「はなの舞」は、おかげさまで今年20周年を迎えました。更なるブラッシュアップに努め、産地として根強い人気の北海道商材を中心に取り揃えた、「北海道直送花の舞」業態を開発いたしました。本店と位置付ける本場北海道札幌市中央区「札幌北2条店」や、東京都千代田区「秋葉原駅前店」では、活イカの姿造りなど北海道の商材メニューを豊富に取り揃えております。北海道業態は平成27年9月末で13店舗となりました。

平成27年9月末における外食事業の総店舗数は、直営315店舗(前年同期比16店舗増)、コントラクト94店舗(同6店舗減)、フランチャイズ297店舗(同8店舗減)、グループ店舗32店舗(同7店舗増)の、738店舗(同9店舗増)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の外食事業業績は、売上高234億20百万円、営業利益15億61百万円となりました。

店舗ネットワーク

酒販事業／外食事業

■グループ総店舗数

1065 店舗

※2015年10月末現在



■中国エリア (酒販店舗)

■広島県(16店舗)

白鳥店、高陽店、井口店、せせらぎ店、大町店、船越店
高取店、五日市店、府中店、可部店、吉田店、東雲店
宮内店、西条店、**立町店**、広島業務店

■岡山県(1店舗)

岡山店

■山口県(1店舗)

【びっくり酒店】下関店

酒販店舗数 **18** 店
外食店舗数 **32** 店

■四国・九州・沖縄エリア (酒販店舗)

■福岡県(11店舗)

【やまや】**福岡長浜店**、福岡志免店、今宿店、**大楠店**
千早店、古賀店、**大名店**、**シュアモール筑紫野店**
福岡業務店
【びっくり酒店】**知古店**、**那珂川店**

酒販店舗数 **11** 店
外食店舗数 **34** 店

展開店舗の拡大を図り、やまやグループは広がり続けています。

■関西エリア (酒販店舗)

■大阪府(51店舗)

【やまや】**OCAT店**、**長堀橋店**、岸和田春木店、若江岩田店
堂島ブラザ店、鳥飼店、南津守店、高槻奈佐原店
JR茨木駅前店、東香里店、枚方公園店、小曾根店、服部店
豊中少路店、河内磐船店、ロイヤル枚方店、池田店
くずは船橋店、深井駅前店、歌島橋店、豊南店、箕面外院店
牧落店、佐井寺店、帝塚山店、阪南町店、大桐店
茨木水尾店、下田部店、和泉中央店、大阪業務店
【楽市】南吹田店、吹田千里丘店、箕面船場店
東淀川菅原店、高槻浦堂店、高槻南平台店、石橋店
大阪空港店、淀川西宮原店、豊中穂積店、淀川三国本町店
豊中西泉丘店、野田阪神店、城東東中浜店、鶴見放出東店
都島本通店、高槻須賀店、枚方くずは店、池田北店
【スピード】長尾谷店

■奈良県(6店舗)

菅原店、柳本店、紀寺店、生駒南店、大和郡山店、橿原葛本店

■兵庫県(21店舗)

【やまや】六甲道店、宝塚安倉店、神戸藤原台店
宝塚中筋店、西宮北口店、門戸厄神店、川西店、芦屋店
垂水店、今津店、富松町店
【楽市】いながわ店、宝塚逆瀬川店、宝塚米谷店
北神星和台店、北鈴蘭台店、三田ウッドタウン店
尼崎額田店、尼崎杭瀬店、尼崎水堂店、尼崎岡田店

■京都府(10店舗)

カナート洛北店、**烏丸御池店**、松井山手店、**梅津店**
千本丸太町店、**京都アバンティ店**、**花園店**、六地藏店
御池高瀬川店、**山科店**

■滋賀県(1店舗)

西大津店

酒販店舗数 **89** 店
外食店舗数 **56** 店

■北陸・甲信越エリア (酒販店舗)

■新潟県(9店舗)

上越店、新潟青山店、海老ヶ瀬店、紫竹山店、長岡大島店
燕三条店、新潟河渡店、柏崎店、新発田店

■石川県(8店舗)

金沢駅西店、野々市店、小松店、**ラパーク金沢店**
杜の里店、七尾店、松任店、北陸業務店

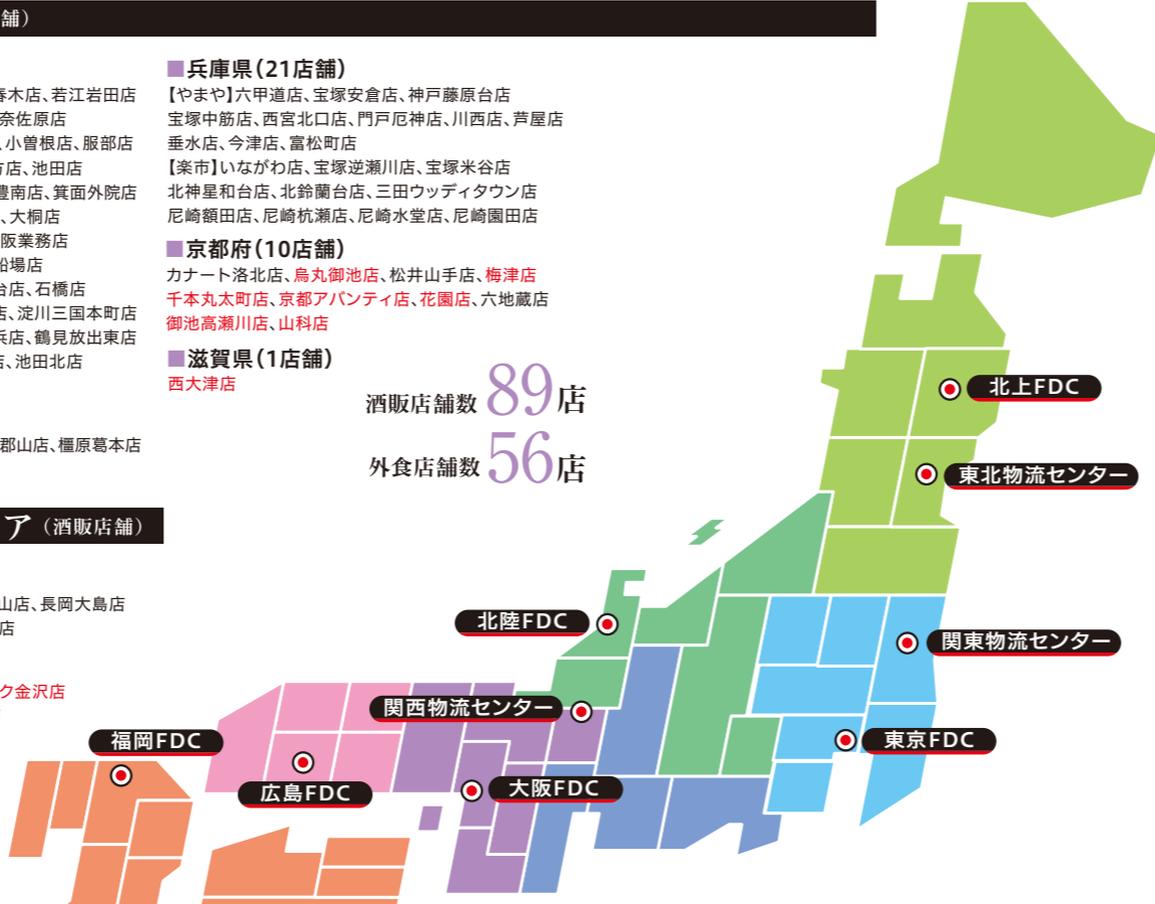
■福井県(1店舗)

春江店

■富山県(9店舗)

中川原店、掛尾店、氷見店、高岡店
大久保店、堀川店、上飯野店、
小杉店、砺波店

酒販店舗数 **27** 店
外食店舗数 **37** 店



■北海道・東北エリア (酒販店舗)

■青森県(1店舗)

新井田店

■岩手県(10店舗)

江刺店、矢巾店、都南店、業波店、月が丘店、北上店
一関店、水沢店、花巻店、北上業務店

■宮城県(53店舗)

大街道店、佐沼店、涌谷店、鹿島台店、小牛田店、古川北店
築館店、矢本店、大崎店、**あけぼの店**、**塩釜店**、加茂店
吉岡店、清水沢店、東鶴ヶ谷店、南光台南店、利府店
愛子店、長命ヶ丘店、明石台店、生協南光台店、泉野村店
市名坂店、生協愛子店、**沖野店**、**幸町店**、**通町店**、**上杉店**
若林西店、多賀城高橋店、大和町店、**榴岡店**、新田東店
西多賀店、**多賀城店**、**仙台トラストシティ店**、**福室店**
あすと長町店、船岡店、白石店、岩沼店、**名取店**、柳生店
槻木店、南仙台店、亙理店、中田店、大河原店、手倉田店
白石北店、角田店、仙台業務店、通販店

■秋田県(8店舗)

大館店、横手店、広面店、**山王店**、大曲店、湯沢店
由利本荘店、秋田業務店

■山形県(11店舗)

瀬波店、大野目店、酒田店、鶴岡店、籠田店、米沢店、天童店
新庄店、桜田店、さくらんぼ東根店、山形業務店

■福島県(7店舗)

飯坂店、白河店、福島南店、荒井店
郡山朝日店、門田店、福島西店

酒販店舗数 **90** 店
外食店舗数 **81** 店

■関東エリア (酒販店舗)

■東京都(15店舗)

池袋東店、**新宿店**、**池袋西店**、亀戸店、**道玄坂店**、光が丘店
銀座店、**赤坂店**、**麹町店**、**青山一丁目店**、碑文谷店、大森店
芝大門店、北野台店、青梅今寺店

■栃木県(8店舗)

宇都宮店、佐野店、西那須野店、小山駅東店、鶴田店
新栃木店、雀宮店、足利八幡店(11月オープン)

■埼玉県(17店舗)

三芳店、岩槻店、青木店、上尾店、大宮北店、久喜店
与野店、高坂駅前店、所沢店、戸田店、入間店、春日部店
本庄店、熊谷柿沼店、的場店、鴻巣吹上店、井戸木店

■茨城県(13店舗)

つくばクレオスクエアMOG店、石川町店、千波店
南高野店、東大沼店、鮎川店、取手店、土浦荒川沖店
ひたちなか店、牛久店、高津店、つくば学園店、水戸業務店

■群馬県(6店舗)

総社店、高崎店、フォリオ安塚店、大間々店、太田高林店
箱田店



■東海エリア (酒販店舗)

■愛知県(9店舗)

柱店、多米店、新桜町店、春日井店、藤が丘店、豊川店
尾張旭店、小牧店、豊田大林店

■静岡県(2店舗)

佐鳴台店、篠ヶ瀬店

■三重県(2店舗)

松本店、久居店

酒販店舗数 **13** 店
外食店舗数 **70** 店

■千葉県(14店舗)

桜木町店、市原店、松ヶ崎店、白井店、南柏店、銚子店
茂原店、**成田土屋店**、野田みずき店、松戸栄町店
東船橋店、習志野台店、鎌取店、青葉の森公園店

■神奈川県(3店舗)

青葉台店、洋光台店、**山下公園店**

酒販店舗数 **76** 店
外食店舗数 **431** 店



05. Business Report

連結財務諸表 (要旨)

(百万円)

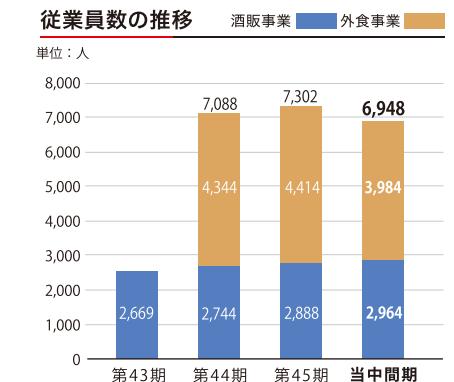
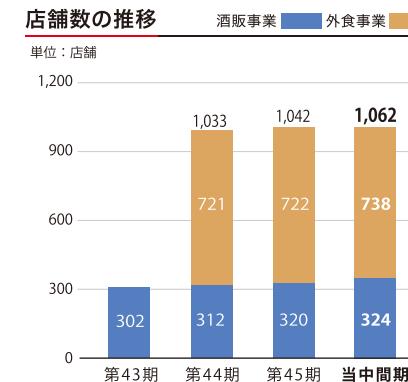
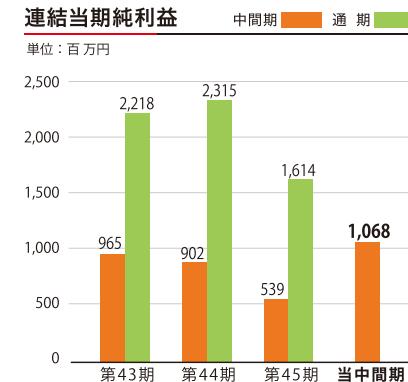
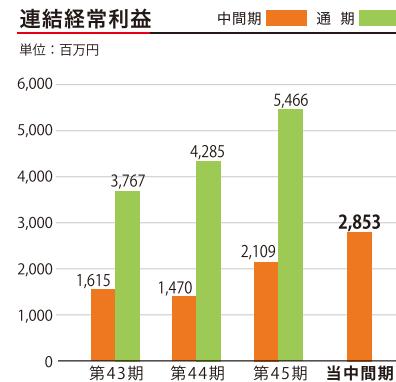
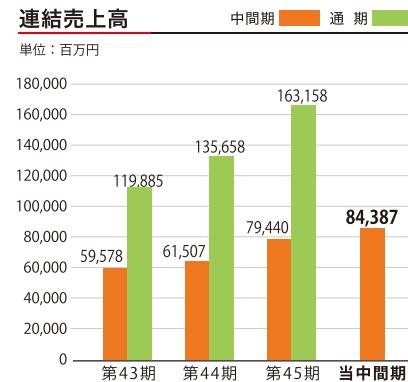
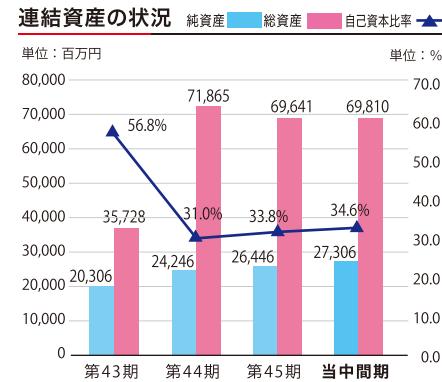
■ 連結貸借対照表 (要旨)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)	前連結会計年度 (2015年3月31日)
資産の部		
流動資産	27,866	27,075
固定資産	41,943	42,565
有形固定資産	18,184	18,579
無形固定資産	11,805	12,137
投資その他の資産	11,953	11,849
資産合計	69,810	69,641
負債の部		
流動負債	31,944	31,427
固定負債	10,558	11,767
負債合計	42,503	43,194
純資産の部		
株主資本	23,941	23,311
資本金	3,247	3,247
資本剰余金	5,812	6,077
利益剰余金	14,888	13,993
自己株式	△ 6	△ 6
その他の包括利益累計額	237	202
その他有価証券評価差額金	238	204
退職給付に係る調整累計額	△ 1	△ 2
非支配株主持分	3,128	2,931
純資産合計	27,306	26,446
負債純資産合計	69,810	69,641

(百万円)

■ 連結損益計算書 (要旨)	当第2四半期連結累計期間 (2015年4月1日～2015年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (2014年4月1日～2014年9月30日)
売上高	84,387	79,440
売上原価	58,182	54,436
売上総利益	26,204	25,004
販売費及び一般管理費	23,374	22,866
営業利益	2,830	2,137
営業外収益	120	120
営業外費用	97	149
経常利益	2,853	2,109
特別利益	97	17
特別損失	186	95
税金等調整前四半期純利益	2,764	2,031
法人税、住民税及び事業税	1,012	748
法人税等調整額	122	219
非支配株主に帰属する四半期純利益	561	525
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,068	539

(百万円)

■ 連結キャッシュフロー計算書	当第2四半期連結累計期間 (2015年4月1日～2015年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (2014年4月1日～2014年9月30日)
営業活動によるキャッシュフロー	△ 152	△ 172
投資活動によるキャッシュフロー	△ 1,067	△ 630
財務活動によるキャッシュフロー	△ 329	△ 687
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,549	△ 1,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,666	6,803



会社概要

■会社概要 (2015年9月30日現在)

会社名 株式会社やまや
英文社名 YAMAYA CORPORATION
本社所在地 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号
設立年月日 1970年11月26日
資本金 32億4,733万円
従業員 (酒販)2,964名 (外食)3,984名 (計)6,948名
主要な事業内容 酒類・食品類の輸入及び小売・卸売、通信販売、外食事業
ホームページ <http://www.yamaya.jp>
主要連結子会社 やまや商流株式会社、大和蔵酒造株式会社、やまや関西株式会社、やまや北陸株式会社、チム二株式会社
上場取引所 東京証券取引所 第一部 (証券コード9994)

■役員 (2015年6月26日現在)

代表取締役会長 山内 英房
 取締役副会長 山内 一枝
 代表取締役社長 山内 英靖
 取締役 佐藤 浩也
 取締役 大竹 聡
 社外取締役 星名 光男
 社外取締役 横尾 博
 常勤監査役 早坂 克昭
 社外監査役 鈴木 一樹
 社外監査役 黒澤 徳治

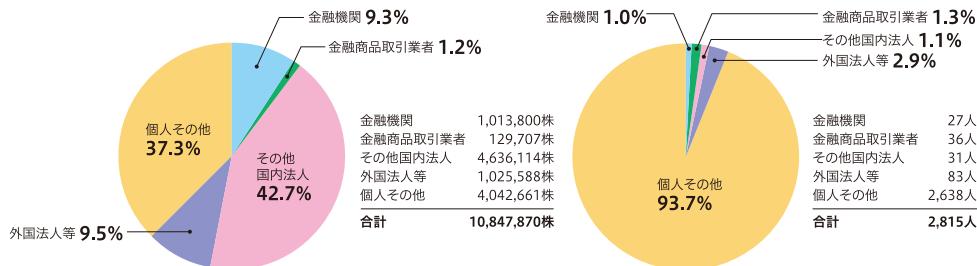
■株式の状況 (2015年9月30日現在) ※自己株式は5,335株です。

発行可能株式総数 35,000,000 株
発行済株式総数 10,847,870 株
株主数 2,815 人

■大株主 (上位10名) ※持株比率は自己株式(5,335株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.84
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン株式会社	2,072,730	19.12
山内浩晶	325,260	3.00
株式会社七十七銀行	220,000	2.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	215,100	1.98
山内英房	197,960	1.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	126,800	1.17
山内一枝	85,800	0.79
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	81,000	0.75

■所有者別株主分布状況 (2015年9月30日現在)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。

株主名簿管理人
特別口座 三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 (電話0120-232-711/通話料無料)

ホームページ <http://www.yamaya.jp>

上場取引所 東京証券取引所 第一部(証券コード9994)

公告 電子公告により行います
<http://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html>
 やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。